

1、土佐山田駅・アンパンマン・観光関係

NO	提 言	提言の補足説明等	市の取り組みや方向性 (H28年度)	市の取り組みや方向性 (現状)	担当部署
1	土佐山田駅に橋上通行路を設け、駅を利用する北側住民の利便性を高める	—	土佐山田駅を中心とした駅周辺の整備を計画に記載し、事業を実施していく。現在都市計画道路新町西町線の大型事業を実施していることもあり、駅の橋上化については、駅のバリアフリー化等も含め、長期的視点を持って検討を行っています。	(建設課) 現在、「あけぼの街道」と「商店街通り」を通っての「国道195号」との連絡をどうするかを課題とし、「都市計画道路新町西町線」整備を行っています。 J R土佐山田駅へのアクセスの向上を図るため「都市計画道路新町西町線」の早期開通を目指し、用地買収及び下水道整備も含めた道路の整備が優先しています。 現在、予算及び用地等の諸問題もありますが、あけぼの街道からの連絡をどうするかも含め、J R土佐山田駅、J R軌道上空の自由通路の基本計画をしています。 なお、自由通路等は「都市計画道路新町西町線」完成後の“まちづくり”での次なるステップと考えての計画です。 建設課としては、以上により駅の橋上化及びバリアフリー化等の計画はありません。 (定住推進課) 駅のバリアフリー化については、四国旅客鉄道㈱へ、引き続き整備要望を行うように考えています。	建設課・定住推進課
2	土佐山田駅の愛称に「アンパンマン駅」を使用し、観光客の誘致増につなげる	—	土佐山田駅の周辺整備、土佐山田駅の橋上化等の問題も含めて駅の愛称化についても検討を行います。	(建設課) 上記の取り組みや方向性(現状)により、建設課としては、愛称などの検討はしていません。 (定住推進課) 著作権・商標登録等の問題があり、土佐山田駅の愛称として「アンパンマン駅」の使用は難しいですが、その他の名称であり、その名称に住民の多くの賛同があれば、駅の愛称化についての検討を考えます。 (商工観光課) 著作権の関係上、アンパンマンのキャラクターの名称を駅名にすることはできません。アンパンマンのキャラクターが使えないということで、香美市イメージキャラクター13体を作ってもらった経緯があります。	商工・建設・定住
3	「ジャムおじさんのパン工場」を開設しパン作りなどの体験ツアーに結びつける【香北】	体験観光は何かやっているか	提言を参考にしながら、新しい体験観光を観光協会と共に開発していきます。 現在行われている体験観光は、奥物部体験実習館でのこんにゃくづくり、平山でのピザ焼き体験などがあります。 なお、現在ピースフルセレネ等の整備を計画しており、その中でパン作り体験なども計画しています。	著作権の関係上、アンパンマンのキャラクターの名称を利用した体験ツアーはできません。アンパンマンのキャラクターが使えないということで、香美市イメージキャラクター13体を作ってもらった経緯があります。	商工観光課
4	アンパンマンをもっと積極的に活用した観光メニューを開発する【香北】	—		著作権の関係上、アンパンマンのキャラクターの名称を利用した観光メニューの作成はできません。やなせたかし生誕100年祭で、やなせたかしゆかりの地を巡るツアーは実施されました。	
5	大人が懐かしみながら楽しめるアンパンマンツアーを開発する【ツアー商品の開発】	—	提言を参考にしながら、新しい体験観光を観光協会及び(公財)アンパンマンミュージアム振興財団と共に開発していきます。 また、高知県観光活性化ファンド等の支援により、ホテル改修等アンパンマンを活かした観光を促進する取り組みを進めています。	著作権の関係上、アンパンマンのキャラクターの名称を利用したツアー商品の開発はできません。やなせたかし生誕100年祭で、やなせたかしゆかりの地を巡るツアーは実施されました。	
6	アンパンマンを活かしたまちづくりを推進する	—		上記と同様に、やなせたかしの出身地を活かしたまちづくりを検討していきたい。	
7	リゾート的・民宿的など特徴のある魅力的な宿泊施設を誘致する【全域】	—		平成30年度にザ・シックスダイアリーかほくホテルアンドリゾートがオープンした。令和元年より、湖畔遊が県外の富裕層向けの宿泊施設をオープンし、好調である。	

NO	提 言	提言の補足説明等	市の取り組みや方向性（H28年度）	市の取り組みや方向性（現状）	担当 部署
8	山・川で遊べるグリーンツーリズムをすすめるために、サイクリング道やマウンテンバイクで走れるコースを整備し、自転車でめぐる観光を充実させる【全域】	体験観光は何かやっているか	提言を参考にしながら、新しい体験観光を観光協会と共 に開発していきます。	提言を参考にしながら、新しい体験観光を観光協会と共 に開発していきます。	商 工 観 光 課
9	自転車でめぐる「ものがわカフェチャリ」のよう なプログラムを増やす【ツアー商品の開発】				
10	「香美市パスポート」の発行により、全域を結んだ 観光を構築する【全域】	—			
11	自然を活かした、気楽に親しめるトレッキングコー スやマウンテンバイクコースを開発する【親しむ】	—	現状では、白髪山や塩の道保存会が塩の道でのウォーキ ングなど実施しています。今後、新しい体験観光を観光協 会とともに開発していきます。	現状では、白髪山や塩の道保存会が塩の道でのウォーキン グなど実施しています。今後、新しい体験観光を観光協会と ともに開発していきます。	
12	美良布の道の駅を充実させて観光協会支部的要素を 持たせる【香北】	観光協会を葦生の里へ置い てはどうか	葦生の里への支援員配置を検討しており、実現すれば観 光協会支部的な要素を持たせることができると考えます。	平成30年7月より、支援員を配置し、常駐ではないが観光案 内も行っています。令和元年9月に交流スペースへ観光パネルを 設置しました。	
13	外国人対応のため多言語での案内をすすめる【全 域】	—	多言語で案内可能なスマホ用アプリを龍河洞には導入し た。その他観光地においても導入を検討します。JR土佐 山田駅前のいんふおめーしょんが外国人案内所に認定（カ テゴリー1）されました。また、今年度中にアンパンマン ミュージアムとJR土佐山田駅前は無料wifiに整備されま す。	やなせたかし記念館において、多言語化対応が一定できていま す。多言語対応サイト「Guidoor」への登録の準備を進めていま す。	
14	香美市全体の情報をコーディネートし、発信してい く機能を持つ	観光協会など、香美市内の 各種団体がそれぞれで観光 などの情報を発信している ので、PRがうまく出来てい ない。香美市で一括して情 報発信したほうがうまくPR できるのではないかな。	情報発信の方法も含め、関係課で調整・検討が必要	香美市観光協会や香美市のFacebook（平成31年4月開始）で 周知している。市役所は公的機関であり、情報発信については どんなイベントでも発信できるというわけではない。 また、情報発信は1箇所で行うより、多くの機関から発信する 方が効果的である。	
15	「体験日曜日」や「大学生出店」など日曜市の活性 化策を検討し、スーパーでは買えない品揃えなど で、わざわざ行きたい日曜日に育てる【土佐山田】	日曜市の店舗数は減ってい るか	日曜市の店舗数は減少傾向にあります。まずは商店街を 活性化させたいと考えます。 ※工科大学による「おはまる市」や子ども会議による「K YOこども祭り」等イベントが開催されている。	関係各所と協議しながら、日曜市の活性化につながるよう検討 していきます。	
16	香美市の山・川・自然ガイドブックを作成し、学校 や自然愛好家に配布する【知る・伝える】	—	将来に向けての検討課題とします。	現在作成している「香美市観光ガイドブック かみんぐ」に自 然情報も掲載しています。自然ガイドブックの作成につきまし ては、将来に向けての検討課題とします。	
17	柚子採り体験ができる観光ゆず園を整備する【ツ アー商品の開発】	—	個人の農家が実施している。新しい体験観光を観光協会 とともに開発していきます。	（商工観光課） 個人の農家が実施しています。おくらの収穫等、物部川DMO協議 会がモニターツアーを実施しています。 （農林課） 観光協会や生産者や関係機関で組織するユズの産地協議会で検 討を行っていきたいと思います。	
18	べふ峡温泉の上の中尾地区に、芝桜やツツジを植樹 し、雪遊びなど四季折々に楽しめる公園をつくる 【親しむ】	—	公園の新設でなく、提言周辺の公園を維持して行くこと を検討します。	公園を新設するのではなく自然を少し整備する方向で、周辺住 民や指定管理者と協議しながら、観光客増加につながるよう検 討していきます。	商 工 観 光 課

2、商工業・農業・林業

NO	提 言	提言の補足説明等	提言に対する市の取り組みや方向性（H28年度）	提言に対する市の取り組みや方向性（現状）	担当部署
1	刃物職人の育成に力を入れ、刃物の街を伝承していく取り組みをすすめる【土佐山田】	刃物のまちなので手厚くならないか	取組んでいるが、刃物職人の後継者自体がなかなかいない。 平成29年度には打刃物活性化に向けた検討会を立ち上げる予定。	令和元年11月に鍛冶屋創生塾が開塾となり、3名の研修生を迎える予定です。	商工観光課
2	土佐打ち刃物、フラフ、酒蔵など香美市伝統産業をめぐる「大人も楽しめる社会見学観光コース」を開発する【ツアー商品】の開発	体験観光は何かやっているか	伝統産業についても、提言を参考にしながら、体験観光を観光協会と共に検討していきたい。	龍河洞の整備を行っている。また、民間事業者が商品開発販売を行っており順調である。	
3	空き店舗を活用するなど、商店街で毎週フリーマーケットを開催する【土佐山田】	商店街の道路を使いフリーマーケットができないか。中村では大きくやっている。	空き店舗活用方法については、商工会、商店街等関係機関とともに検討していく。	香美市中心商店街活性化計画の策定を進めており、その中で協議していきます。	
4	香美市内にたくさんいるハンドメイド作家のネットワーク化をはかり、販売施設の整備をおこなう【全域】	—	ふらっと中町での販売ができないか、えびす街協同組合と協議を行います。	香美市中心商店街活性化計画の策定を進めており、その中で協議していきます。	
5	日本一の玉出し出荷量を誇る物部の柚子がブランド力を高められるよう、市がバックアップできる体制を持つ【物部】	—	生産性の面整備及び機械化等の施設整備や、新たな販路開拓や商品開発を含めた支援策について事業模索と検討が必要と思われます。 また、地域活性化総合補助金において、柚子の苗木を新植する場合の補助制度があります。	J Aの部会が主体となって作成した産地提案書により、J Aの部会が新規就農者の受入を行う事に対して、研修支援事業や次世代人材投資事業で支援を行っています。また、園芸用ハウス整備事業や経営体育成支援事業等により、ゆずのハウス栽培やスピードスプレヤー等の導入に対する支援も行っており、生産者の支援を市やJ A、高知県中央東農業振興センター等と一体となって支援を行っています。	農林課
6	物部の柚子から山田の打刃物までなんでも揃う「香美市物産館」を設置する【全域】	市のものが何でもそろう店のイメージ	民間のスーパーであるが、一定揃えてやってくれている店舗がある。道の駅が将来的に整備されたとき、設置を検討します。	現状では、民間のスーパーであるが一定揃えてやってくれている店舗があるので、道の駅が将来的に整備されたときに設置を検討します。	商工観光課
7	自伐型林業家の育成や森林NPOの立ち上げを助成する【活かす】	—	林業従事者の育成とあわせて、関係機関と連携し情報の発信や自然に関する教育を進めたい。	新規参入者、団体から支援の要望があった場合は、関係団体と協議の上、支援方法を検討します。	農林課
8	林業従事者の後継者育成のため、山の役割を「知る・伝える」ための情報発信を拡充するとともに、自然を大切にすることを進める【知る・伝える】	—	林業学校もでき、林業の担い手・後継者は増えています。（育成に関し補助制度あり）	市林業に関する効果的な情報発信手段について未来の森づくり委員会で検討しています。また、来年度には香美市の子ども達に林業を知ってもらおう体験学習を実施予定です。	
9	木質バイオマスや小水力発電など、CO ₂ 削減に寄与する自然を活かした取り組みをすすめる【活かす】	—	木質バイオマス有効利用促進事業として、木質バイオマス供給量増加に向け、現在取り組んでいます。 ※バイオマス燃料運搬用ダンプ導入への補助。 ※土地改良区が設置している水力発電事業への補助。	平成28年度に市内林業事業体のバイオマス燃料運搬用ダンプ導入を支援しており、木質バイオマス供給量増加に向けた取り組みが現在も行われています。新たな取り組みについては関係団体と協議の上、採算性、継続可能性を精査した上で事業化を検討します。	
10	香美市主催で森林について語り合う全国規模の会議を開催する【知る・伝える】	—	将来に向けての検討課題とします。	未来の森づくり委員会で内容について協議を行い、今後の実施を検討します。	農林課
11	里山保全のための伐採や草刈りなどへの補助金制度を強化する【活かす】	—	森林については、各種補助制度により間伐などの施業が行われています。また、中山間地域については、中山間直接支払制度によって、環境の保全が図られています。 また、平成27年度から農地の多面的機能の発揮のため「環境保全型農業直接支払い制度」が創設され、本市でも活用されています。	森林については、各種補助制度により間伐などの施業が行われています。また、森林環境譲与税を活用した事業を順次検討していきます。 中山間地域の農地については、中山間直接支払制度によって、環境の保全を図っています。	

NO	提 言	提言の補足説明等	提言に対する市の取り組みや方向性（H28年度）	提言に対する市の取り組みや方向性（現状）	担当部署
12	食用肉や皮など、鹿や猪を有効利用するための流通経路などを構築する【活かす】	—	食品衛生に関するガイドライン等(1時間以内に解体施設に搬入など)をクリアする課題があるため、多額の経費を要する。早急に対応は出来ないが、既存の設備等を活かすため、関係機関で検討したいと考えます。	令和3年度中の獣肉処理施設建設に向けて、狩猟者に鹿や猪の個体持込みについてのアンケートを実施しています。また、県内外の獣肉処理施設視察や関係機関との協議・意見交換等を実施中です。	農林課
13	シカ、イノシシの解体場を作り、ジビエ肉・皮革・鹿角・ラードなど、まるごと有効活用できるようにする【物部】	—	※鹿解体施設はべん峡温泉に設置済み。		

3、移住関係

NO	提 言	提言の補足説明等	提言に対する市の取り組みや方向性（H28年度）	提言に対する市の取り組みや方向性（現状）	担当部署
1	移住者が家を手に入りやすい方策として、市街化調整区域の一部緩和を行う	—	県外からの移住や津波浸水地域からの転居など一部緩和が行われている。今後も緩和について検討していく。	当然現在も規制緩和について検討しています。しかしながら、現状市街地の空洞化が問題となっており、市街地への誘導（移住等）を優先し進めて行くべきと考えています。	建設課
2	○空き店舗や空き家・空き地の情報を発信し、活用希望者に支援策を講ずる ○移住者が借りやすい賃貸住宅を増やす	移住者と受け入れ側のミスマッチを避けるため、香美市にはどのような産業（ユズ、打ち刃物、林業、…）があり、どのような地域にどれくらいの人材を受け入れられるか、受け入れ側としての情報発信に力を入れる必要がある	①平成24年度から空き家調査を実施。承諾を得たものを空き家バンクとして登録しホームページに掲載している。年10件の登録を目標としている。 ②移住者と地元住民の間にミスマッチが起らないよう、移住定住業務をNPO法人「いなかみ」に委託し、市と連携して業務を行っている。 ③ホームページのトップページに移住支援情報バナーを掲載し、空家情報、支援制度などの各種情報を知ることが出来るようにしている。 ④空き家バンクの賃貸や売買を促進するために、「香美市空き家改修等補助金」制度を設けている。	①平成24年度から空き家調査を実施。承諾を得たものを空き家バンクとして登録しホームページに掲載している。年14件の登録を目標としている。 ②移住定住業務をNPO法人「いなかみ」に委託し、市と連携することで、きめ細やかな移住相談対応を行うとともに、インターネットやSNSを通じた情報発信に力を入れている。 ③ホームページのトップページに移住支援情報バナーを掲載し、空家情報、支援制度などの各種情報を知ることが出来るようにしている。 ④空き家バンクの賃貸や売買を促進するために、「香美市空き家改修等補助金」制度を設けている。	定住推進課
3	地籍調査を促進するとともに、自伐型林業家を目指す移住者の受け入れ体制を整える【活かす】	地籍調査が進まない現状では、「山村境界基本調査」等の簡易調査を検討してはどうか。	①山村境界基本調査は、簡易な方法で調査が行われた場合に、後続の地籍調査への影響も含め、かえって混乱をまねくことが懸念されるため、地籍調査を推進していく。 ②林業学校もでき、林業の担い手・後継者は増えています。（育成に関し補助制度あり）	(建設課) 地籍調査事業については、国の補助金や交付金にて事業を実施しています。今後も事業計画に基づき、実施していきます。なお、山村境界基本調査等他事業については、簡易な測量手法を用いて、地籍調査事業を先行して実施する事業ですが、測量精度がかなり劣るなどの問題点もあることから、時間や労力を考慮すると、地籍調査事業を推進することが得策となるため、建設課での計画はありません。 (農林課) 県立林業大学校ができ、専門的知識を有する林業の担い手・後継者が増えており、市内林業事業体も受入れを望んでいます。（育成に関し補助制度あり）	建設課・農林課
4	空き農地をレンタル農地などに整備し、付帯設備を設けて利便性を高め、利用情報の発信を行う【活かす】	—	農地法により、農家でないと農地を貸せない。中間保有して貸し出す事業を展開していますが、対象農地の利用及び管理方法については、周辺の営農者との調整も必要であり、執行には課題が多くあります。	農地法により、農家でないと農地を貸せない。中間保有して貸し出す事業を展開していますが、対象農地の利用及び管理方法については、周辺の営農者との調整も必要であり、執行には課題が多くあります。	農林課
5	旧大柵高校を活用して物部の自然を取り入れた山村留学制度を導入する	・物部の産業などに触れてもらうために大柵小・中で山村留学を実施する際に、宿泊先として旧大柵高校を利用してはどうか。 ・県が管理している大柵高校を市が借り入れて、物部の活性化や防災の拠点に活用することは出来ないか。	現時点では、県が県立図書館の図書等を保管しており利用できない状況である。県市図書館が完成し、図書等の荷物なくなる段階で、県も含めた検討会を設置し、活用方法について検討したい。	令和元年9月現在、校舎には多くの図書・民族資料等が保管されているため、一部を除き利用できない状態です。昨年、利用できる部屋にて、地域の活性化目的としたイベントを開催し、今後も利用方法を検討していく必要があります。	物部支所

4、子育て・教育

NO	提 言	提言の補足説明等	提言に対する市の取り組みや方向性（H28年度）	提言に対する市の取り組みや方向性（現状）	部担 署当
1	早朝・夜間・病児保育の充実で働く世代が住み良い環境づくりを整備する【産み育てる】	—		月曜日から土曜日の朝7時から午後7時まで、あけぼの保育園で保育を実施し、入所は、保護者の保育が必要な時間により調整を行い選考しており、1園で人数的には充足しています。体調不良児対応型病児保育をなかよし保育園で実施し、園児の体調が不調になった場合、保護者が迎えに来るまでの間、看護職の職員が対応しています。	
2	夜間・休日の病児相談窓口を設置する【産み育てる】	—	「子ども・子育て支援事業計画」等で進めている計画を実行していきます。 早朝、夜間の延長保育は実施している。また、病時保育事業として、体調不良児対応型をなかよし保育園で実施しています。	香美市では設置していないが、午後8時から午前1時まで「こうちこども救急ダイヤル」（高知県）で看護師が対応しています。また、救急医療情報は、「こうち医療ネット」（高知県）で病院や薬局を検索することができ、「高知県救急医療情報センター」では医療情報の提供を電話で24時間行っています。	教育振興課
3	親にとって経済的負担の少ない学童保育を実現する【産み育てる】	—	夜間、休日の病児保育については、医師の配置の問題があり難しい。	利用料は、就学援助世帯や同一世帯の二人目以降の割引など経済的負担の軽減を図っています。しかし、児童クラブによって利用料金に大きな開きがあること、条例に定める上限の月額9,200円は、長期休暇中の利用など実態と乖離し運営側に大きな負担となっていることもあるため、順次見直しを行ってまいります。	
4	共働き世帯が安心して子育てできる環境を整備し、その内容が伝わるような情報発信に取り組む	親が安心して働ける、小さい子どもから預けることのできる場所を整備してほしい。		一時預かり事業や保育所に加え、平成30年8月にファミリーサポートセンター事業を開始し、子育て環境の整備を新たに行いました。子育てに関する情報をまとめた「香美市子育てガイド」を作成し、窓口への設置や転入手続き・母子健康手帳交付の際に配付、また、ホームページに掲載し、子育て支援の情報を発信しています。毎年、内容を見直し更新しています。	
5	子どもたちが安心して過ごせる場所を整備する【産み育てる】	—	「放課後児童クラブ」や「子ども教室」が充実するよう検討します。 ※放課後児童クラブ数→小学校7校中 8つ設置 ※子ども教室→各学校で放課後実施	(教育振興課) 「放課後児童クラブ」は専用施設を持たない校区、待機児童が発生している校区等順次整備していくよう整備計画を進めます。 「子ども教室」は児童クラブと一体型の開催について検討していきます。 (中央公民館) 中央公民館事業の放課後子ども教室推進事業では、将棋教室・こどもこーらす・書初め大会・野外活動・パソコン教室・料理教室・英語教室を年間定時及び夏休みに開催しています。今後も内容の検討を加えながら継続の予定です。	教育振興課・中央公民館
6	「子どもたちを見守る見守り隊」を組織し、市全体で育てられる環境を整備する【産み育てる】	—	現在活動している「やまびこ会」を継続していきます。 ※やまびこ会 香美市各小学校毎に組織している民間ボランティア団体。パトロール、学校の応援、見守り等を実施している。山田5小学校約100人、大宮小学校13人、大栃小学校9人の会員数。	香美市子ども見守り活動連絡協議会(愛称：やまびこ会)の活動を継続していきます。 ※やまびこ会 香美市内の中学校区を中心に組織しているボランティア団体で、登下校の見守りや学校行事への協力等に取り組んでいる。平成31年度の会員数は、土佐山田町内66人、香北町内9人、物部町内12人	少年育成センター
7	定年になった人が子どもたちに関われるしくみを構築する	—	子育て援助活動支援（ファミリー・サポート・センター）を平成30年から取組む予定であり、そこで構築されることとなります。 ※ファミリーサポートセンター 子育ての援助を受けたい人（依頼会員）と子育ての手助けをしたい人（援助会員）が会員となって、地域において助け合う会員制の有償ボランティア組織。	平成30年8月に開始したファミリーサポートセンター事業により、子育ての援助を受けたい人（依頼会員）に対して、援助をしたい人（援助会員）が子育ての支援を行うことで保護者が仕事と子育てを両立できる環境を整備しました。援助会員の要件としては、①香美市在住、②心身ともに健康で積極的に相互援助活動を行うことができる20歳以上の人、③安全に子どもを預かることができ、センターが実施する研修を受けた人といった項目があり、要件を満たし、会員登録をすることで援助は可能になります。	教育振興課

NO	提 言	提言の補足説明等	提言に対する市の取り組みや方向性（H28年度）	提言に対する市の取り組みや方向性（現状）	部担 署当
8	子どもの通学バス料金の無料化を実現する【産み育てる】	・大栃高校がなくなり山田高校に通う分を。 ・山田で事業（イベント等）がある場合、香北から参加できない。また、その反対もある。		平成30年度より香美市高等学校等通学費補助金として、自宅から高等学校等までの距離が8キロメートル以上（香美市外の高等学校等に通学する者については自宅からJR土佐山田駅までの距離が8キロメートル以上）の者について、その他要件を満たす者について補助しています。	教育振興課
9	全小中学生の通学定期の無料化に取り組む	・子どもたちの自立やキャリア教育の一環として、子どもだけで市内のどこでもいけるように、バスの無料化を行う。（夏休みだけなど、限定的なものでも良い） ・子ども教室や理科教室などを山田で行っているが、近隣以外の地域の子どもたちは自力で通えないので、参加できない。	通学距離が4km以上の場合には全額無料の補助金を出している ※今後、小中学生の通学定期、バスの無料化等については、関係各課でワーキングチームを組織して検討していく。	小学校4km以上、中学生6km以上の通学距離がある児童・生徒についての通学用定期券代を無料化（または全額補助）しています。	
10	学園都市であることと豊かな資源があることを活かして、子どもたちが香美市の文化や伝統産業、人と触れ合える「香美っこタウン（仮）」を開催する	何か行事を行わなければいけないという捉え方をしているようだが、現時点では無理でも、長期的な視点での回答をして欲しい。	香美市中中学生を対象とした「キャリアチャレンジデー」を工科大で実施しています。 また、市の文化や伝統産業については、学校の授業で学習する機会を設けています。 また、香美市内の小・中・高校生で「香美市子ども会議」を設置し活動内容を決めて主体的な活動を行っており、現状の活動を支援していきます。将来的に、子ども会議から「香美っ子タウン」の取り組みについて提案があれば支援していきます。	香美市中中学生を対象とした「キャリアチャレンジデー」を工科大で実施しています。 また、総合学習や山の学習などで市の文化や伝統産業について学習する機会を設けています。	
11	交換留学など、香美市の子どもたちがグローバルな視点を育てられる制度を拡充する	・香美市を観光で売り出すには、英語が話せる子どもを育てなければいけない。 ・交換留学という文字がネックになっているのでは。	外国語指導助手（H27：5名→H28：8名）による英語指導の外オーストラリアメルボルン州の学校と大宮小学校を中心とした相互学習を目指した姉妹校提携を進めており、グローバルな視点は、今後育まれるものと考えている。	これからのグローバル化社会に対応できる人材の育成を目指し、子ども一人ひとりの力を育むよう、ネイティブスピーカーであるALTを8名雇用し、各小中学校、保育園等で授業を行っています。 オーストラリアのアデレード市イマニュエル小学校とも交流しており、令和元年度に香美市内の小中学生がアデレード市を訪問し、短期研修を行いました。 大宮小学校は国際バカロレア候補校の段階にあり、認定を目指しています。	
12	コミュニティスクールの拡充をはかる	学校自体がコミュニティ・スクールの動かし方がわかっていないということもあって、もっと力を入れてほしい。	現在、設置は片地小学校のみ。現在下記のとおり設置に向けて準備中。 平成29年度→大栃小中 平成30年度→香長小学校、舟入小学校 大宮小・香北中、楠目小学校	全ての学校がコミュニティスクールを導入して取り組みの充実を図っています。	

5、図書館・文化ホール

NO	提 言	提言の補足説明等	提言に対する市の取り組みや方向性（H28年度）	提言に対する市の取り組みや方向性（現状）	部担 署当
1	図書館や文化ホールなどの文化施設充実のため、既設施設の転用や改修・改築を行う	・今すぐに建設の計画を立てるのは無理だろうが、10年先を見据えた長期的なものとして基本計画にも取り入れてほしい。 ・文化ホールの規模でなくても、現在の中央公民館を改修してそれにかわるものを作ってほしい。	新図書館については、平成31年度の完成予定を目指して現在準備を進めています。また、文化ホールの設置は検討しましたが、現段階では今回の振興計画に建設に向けて計画するには、課題が多いと思われます。しかし、中央公民館の改修は、建物自体の耐震化が図られている一方、舞台設備や空調などが旧式のままであることから、使いやすように充実を図っていく必要はあると考えています。 【図書館建設スケジュールの概要】 平成28年度 基本設計（市民ニーズの把握） 平成29年度 実施設計 平成30年度 本体建設 平成31年度 完成（開館予定）	新図書館については、令和3年度の開館を目指して、現在事業を進めています。 文化ホールの設置につきましては、建設事業費や運営・維持管理など、現時点では課題が多い状況です。中央公民館につきまして、維持管理のなかで、設備を更新していき、充実を図っていきたいと考えています。 【図書館建設スケジュールの概要】 令和元年度 実施設計・用地取得・工事着工 令和2年度 建設工事 令和3年度 完成（開館予定）	生涯学習振興課

NO	提 言	提言の補足説明等	提言に対する市の取り組みや方向性（H28年度）	提言に対する市の取り組みや方向性（現状）	部 担 署 当
2	落ち着いたゆとりの時を過ごせるようなカフェ的要素を持つ図書館を作る	—	現在、新図書館建設に向けて準備を行っており、市民懇談会の開催やアンケートの実施により意見等を計画に反映させるよう考えています。	新図書館の基本計画段階及び基本設計段階において、市民懇談会を開催し、市民の意見を取り入れて、それぞれの内容を決定しました。	生涯学習振興課
3	人を集めるため・呼ぶために、人数の入る文化ホールを持つ【全域】	—	文化ホールの建設については、優先順位、費用対効果、財政計画等を踏まえて検討していきます。 ※香美市立文化施設等検討委員会報告書（平成27年5月） ○現状と方向性（概要）	文化ホールの建設については、優先順位、費用対効果、財政計画等を踏まえて検討していきます。 ※香美市立文化施設等検討委員会報告書（平成27年5月） ○現状と方向性（概要）	
4	生涯学習・社会学習の拠点として文化ホールを建設する	—	文化ホールの整備を望む声がある一方、運営・維持についての意見もあり、課題が多いことが想定される。今後、市民活動が活発化し、一定の必要性が広く認知された段階であらためて検討されることが望ましい。	文化ホールの整備を望む声がある一方、運営・維持についての意見もあり、課題が多いことが想定される。今後、市民活動が活発化し、一定の必要性が広く認知された段階であらためて検討されることが望ましい。	

6、健康福祉

NO	提 言	提言の補足説明等	提言に対する市の取り組みや方向性（H28年度）	提言に対する市の取り組みや方向性（現状）	部 担 署 当
1	高齢者たちの「やりたいこと」を活かすしくみづくりを構築し、枠にはまったサービスではなく、個人の「これがしたい」を明確にして取り入れた取り組みを行う【高齢者】	—	高齢者の自主性・自立性を高め、老人クラブやシルバー人材センターなど、様々な分野において一層活躍できるよう支援します。	介護予防事業の4本柱は「介護予防講座（知識啓発）」「健康づくり」「生きがいづくり」「自主グループ支援」です。社協に委託しての介護予防事業に継続して取り組んでいます。その中で健康マージャンに取り組みたいという市民の声から、サークル活動への支援として教室を実施した例もあります。山田地区において平成30年度より、対象となる市民から企画委員を募り70歳の同窓会を開催しています。香美市の現状や高齢期の課題等を伝える学習会と同窓という立場での交流を通して、何か新しいものが生まれたいかと期待しています。市内外の多様な活動や資源を紹介できる場ともなれるようアンテナを張っていきます。	健康介護支援課
2	様々なライフスタイルに合わせ、集まって安心して過ごせる場を整備する【高齢者】	—	あったかふれあいセンター事業として山田圏域、香北・物部圏域の2箇所整備し、活動開始しています。	現在自主グループ支援の対象として把握している「地域の集い」は50ヶ所をこえています。また年0～数ヶ所で希望があるところの新規の集いの立ち上げ支援も継続しています。集いへの年1～2回程度の声かけが主ですが、年1回のグループのリーダーさんへの研修・情報交換会も行なっています。「てとて、みによん、ひとやすみ」の各あったかふれあいセンターの場もボランティア活動の拠点、イベント発信、交流等の場として定着してきています。市の事業以外にも、医療生協のグループ活動や喫茶店でランチを楽しむグループなどの話も聞きます。自助、互助の広がりが必要なので、いろいろな形で人のつながりが増えていくと良いと思います。	福祉事務所・健康介護支援課
3	体を動かして健康寿命を高められる場をつくる【高齢者】	—	地域で健康に関する運動や講演会を行なっています。また、地域での人と人とのつながりを強める活動を、住民主体で実施する、ネットワーク推進事業を推進しています。	社協委託事業の「健康づくり」として、体操教室やポールウォーキング教室を実施しています。ポールは教室以外の日でも取り組めるよう社協内にステーションを作り応援しています。地域の集いでは香美はつらつ体操を取り入れて体力づくりを行なっているグループが多くあります。若い人は興味のある運動も様々と考えますので、そのようなメニューの機会提供や教室の情報提供などを行なっていきたいと思います。また、健康づくり班や生涯学習課等とともに取り組みをすすめるよう検討していきます。	健康介護支援課
4	子どもたちが高齢者とふれあう機会の一つとして、夏休み期間中に高校生の介護福祉現場体験研修を実施する【高齢者】	—	小中学校では高齢者とのふれあいを実施しているが、高校では行っていません。香美市コラボレーション会議において実施できるか検討します。	あったかふれあいセンター事業のサロンイベントでは世代間交流の場を持つようにしています。平成30年度は直接の交流ではありませんでしたが、認知症支援の啓発映画を鏡野中学校の生徒さん全員(PTAの方も)に見てもらうことができ、高齢期を考えたり、認知症の支援について考える機会をもつていただきました。今年度は山田高校、香北・大栃中学校、楠目小学校で同様の映画会を開催する予定です。	健康・介護教育・福祉振興課事務

NO	提 言	提言の補足説明等	提言に対する市の取り組みや方向性（H28年度）	提言に対する市の取り組みや方向性（現状）	部 担 署 当
5	お年寄りから子どもまでが楽しく交流できる場（サロン）をつくる【多様なつながり】	—	あったかふれあいセンター事業として山田圏域、香北・物部圏域の2箇所整備し、活動開始しています。	あったかふれあいセンター事業として山田圏域、香北・物部圏域の2箇所整備し、活動を継続しています。	福祉事務所
6	「こども民生委員」を設置し、こどもが地域での「気づき役」になる【多様なつながり】	危険な箇所やいじめなど、子どもからどこかに言う事のできるシステムづくり。	子どもを「こども民生委員」として地域のきづき役とするシステム構築は難しいと感じる。親を通じて学校等へ報告することで良いのではないか。	子どもを「こども民生委員」として地域のきづき役とするシステム構築は難しいと感じる。親を通じて学校等へ報告することで良いのではないか。	健康福祉事務所・保健課・福祉課
7	学校や商店街の一角にボランティアなど誰もが集まれる相談窓口機能を持つ場所を整備する【多様なつながり】	—	高齢者の自主性・自立性を高め、老人クラブやシルバー人材センターなど、様々な分野において一層活躍できるよう支援します。	相談窓口としては、地域包括支援センターの周知をはかっています。また社協も相談窓口として市民に広く周知されています。身近で相談できる人や場所があることは大切なことなので介護予防事業等をおし支援していきます。	健康福祉事務所・保健課
8	安心して世代間交流ができ、障害があっても自立でき、つながりが育めるバリアフリーな場を整備する【多様なつながり】	—	あったかふれあいセンター事業として山田圏域、香北・物部圏域の2箇所整備し、活動を開始しています。	あったかふれあいセンター事業として山田圏域、香北・物部圏域の2箇所整備し、活動を継続しています。	福祉事務所

7、環境・道路

NO	提 言	提言の補足説明等	提言に対する市の取り組みや方向性（H28年度）	提言に対する市の取り組みや方向性（現状）	部 担 署 当
1	中山間地域の活性化の一環として、全日本草刈り選手権の開催や自然に親しむアスレチックやドッグランなど遊び場を設置する【親しむ】	—	アスレチックやドッグランなどの新たな設置は維持管理の面から難しいことから、現在設置されている施設を活用することができないか検討します。	香美市の森林など自然を利活用できる施設の設置を検討していきます。	商工観光課
2	物部川の土手や道路沿道に早咲き桜を植樹し、早咲き日本一の名所にする【親しむ】	—	物部川の土手は国交省から許可が下りないので、公園などの景観整備に努めるよう検討します。	ボランティア団体など市民団体により、早咲き桜などを植樹していただけるようなまちになるように、協働を推進していきます。	企画財政課
3	プライベートな庭先からパブリックな公道部分へ、花いっぱい運動を広げ、庭園都市（ガーデンシティ）を目指す【親しむ】	—	市民の協力を得て、花が楽しめる景観を整備できるよう取組を進めます。	市民や各種団体が、花いっぱい運動など取り組めるように協働のまちづくりの推進を図っていきます。	商工観光課
4	野生植物の食用化、山や川での遊び方を教える自然を知る教室を開催する【知る・伝える】	—	「山の学習」は継続して実施し、自然に親しみ、ふるさとを愛する心を育てる取組を行っていく。	「山の学習」は継続して実施し、自然に親しみ、ふるさとを愛する心を育てる取組を行っていきます。	教育課
5	香美市内の県道・市道の1.5車線の整備を行い、中山間地域住民の利便性を高める	—	県道の事業主体は県であるため、市は県と連携し推進していくこととし、市道としては、現在整備を進めている路線の早期完成及び新規路線の整備着手を目指すこととします。	今後も今まで同様、県道事業主体に要望していきます。市道整備については、日頃のパトロールなどの点検により劣化等を把握し、交通量などを考慮した改修計画を立て実施しなければなりません。このような状況で、道路維持管理に対する要望についても、今後効率的で効果的な透明性の高い道路整備を進め、限られた予算内で害圧にも屈しない「命の道」作りを計画し、スピード感を持ち、今以上に地域との連携を蜜にし、事業を進めたいと考えます。	建設課

8、交流・協働

NO	提 言	提言の補足説明等	提言に対する市の取り組みや方向性（H28年度）	提言に対する市の取り組みや方向性（現状）	部担 署当
1	地域の方とみんなで食事をする会が開けるような場所と仕組みをつくる	場所を公民館などに限定したものではなく、子ども食堂や独居老人達が集まって交流できる場所づくりのこと。	交流の場としては下記があり、将来的にそれぞれを充実させていく方向で取り組みます。 ①あったかふれあいセンターは子どもから高齢者まで誰でも利用できる、食べ物はないが100円でコーヒーは飲める。山田、香北・物部に2ヶ所設置している。 ②中央公民館事業	（健康介護支援課） お茶会的にはあったかふれあいセンターのサロンや、出前カフェなどを行なっています。各地の集いなどで一緒に食事をしたりのグループもあり、市民の方の様々な取り組みをキャッチし、個別に、また広報等で紹介していくことで市民の方が参加や取り組みにつながる機会が増えるよう支援します。 （福祉事務所） あったかふれあいセンター事業で、子どもから高齢者まで誰でも気軽に利用でき、コーヒーや紅茶などを低額で飲むことができるサロンを山田、香北・物部の2ヶ所に開設しています。 （中央公民館） 公民館事業としての取り組みは行っていない。子どもの居場所作りについての取り組みは「放課後子ども教室推進事業」を行っています。	健康 介護 ・ 福祉 事務所 ・ 生涯 学習
2	「3町対抗香美市民運動会！」を開催する	運動会はあくまでも手段の一つで、3町の交流を行うということ。既存のイベントでは世代間の交流が出来ない。	交流イベントとしては、スポーツ、文化、健康分野等多くの催しが行われており、本年度は合併10周年事業も実施し3町の市民の交流を図っている。今後は、こうした既存の催しを充実させることで、3町の世代間の交流を図る方向で取り組む。	（生涯学習振興課） 土佐山田スタジアムにて、小さなお子さんから年配の方までどなたでもご参加いただける「ファミリースポーツフェスティバル」を毎年開催しております。さまざまなスポーツやレクリエーションを体験していただくことができるイベントで、世代間交流を図るよう取り組んでいます。 （企画財政課） 市民が主体的にイベント等を開催することにより世代間の交流は図られます。既にスポーツイベント等では地域を超えた世代間の交流が図られています。	生涯 学習 ・ 企画 財政 課
3	行政と住民が協働でチェックし合える関係・しくみをつくり、香美市振興基本計画づくりの経過報告や検討の機会を持つ	-	市では「まちづくり委員会」を行政と市民の協働の組織と位置づけています。 来年度以降のまちづくり委員会では、振興計画で定めた施策の進捗状況等についてチェックしていただく方向で計画しております。	市民と市の協働のまちづくりに関し、基本的な事項を定めた協働のまちづくり条例及び施行規則を制定しております。規定した参画の方法等により、市民との情報共有等を行います。	企画 財政 課
4	市の広報誌を振興計画の章立てに合わせた構成にする	振興計画の進み具合がわからないので、年に1,2回ほど特集号として章立てで掲載すれば市民にも分かりやすいのではないか。	広報の発行主体は「広報委員会」であり、ここにはかり採用不採用が決まる。現在の広報は見やすい構成となっている。特集号としてであれば、章立て記事とすることは可能であると考えます。	広報誌に掲載する記事・特集については『広報委員会』で決定されます。 振興計画の中間状況や結果を市民の方へ周知することは必要ですが、計画の数を考えてもページ数が限られている広報誌に掲載するのは難しいと思われるので、香美市公式ホームページ等で周知する方向で考えます。 ただし、特に市民に知ってほしいものを選定して、広報誌に特集として掲載することは可能であると考えます。	総 務 課